



2024年3月19日

各 位

会社名 株式会社 フルッタフルッタ  
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 長 澤 誠  
(コード番号 2586 東証グロース)  
問合せ先 管理部 IR担当

TEL. 03-6272-3190

## 2024年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、輸入が遅れておりました貨物が日本に到着し、商品の供給体制が整ったことを踏まえ、2024年2月15日に公表した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期業績予想を修正することといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期通期業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）の修正について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,050	百万円 △284	百万円 △320	百万円 △320	円 銭 △9.36
今回修正予想（B）	1,100	△284	△320	△320	△9.29
増減額（B-A）	50	0	0	0	—
増減率（%）	4.7	0	0	0	—
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	804	△312	△307	△308	△10.41

#### 2. 業績予想修正の理由

売上高につきましては、引き続きアサイー関連商品の好調が勢いを増す中で、懸念しておりました輸入遅れによる在庫の不足、またそれに伴う店頭での欠品・品薄に対して、ようやく3月18日に貨物が日本に到着し、商品の供給体制が整いました。順次出荷を再開しており、前回の予想を上回る見通しです。今後は安定的なお届けができますよう、体制の構築により一層尽力してまいります。

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、前述の売上高増加に伴う売上総利益の増加が見込める一方で、今後予想される更なる需要増に対応するための費用増が見込まれます。現在、輸入計画の見直しと平行して、国内製造による供給量の確保を進めており、それに伴い一時的な加工費、物流費の増加による影響を受けるため、前回予想どおりの着地となる見通しです。

前述の理由により、通期業績予想を修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上